

REPORT 2023

体験の風を
おこそう

実施報告

独立行政法人国立青少年教育振興機構委託事業
大分県地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業



50年目の新たな挑戦

Kakaji Team Next

大分県「体験の風をおこそう」実行委員会
大分県立香々地青少年の家

CONTENTS

目次	・・・P 1
0 1 大分県地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動について	・・・P 2
0 2 大分県「体験の風をおこそう」実行委員会	・・・P 3
0 3 子どもの自然体験スタートアップのための体験活動	・・・P 4
0 4 郷土の環境を活かした体験活動	
①いそ観察会、マリンスクール	・・・P 5
②坊ガツルキャンプ	・・・P 6
③キッズアドベンチャートレイル	・・・P 7
④キッズロングトレイルキャンプ	・・・P 8
0 5 宇宙教育推進に向けた体験活動	
⑤子どもが宇宙科学を体験的に学ぶ「香々地宇宙学校」	・・・P 9
0 6 体験格差是正のための体験活動	
⑥児童養護施設との連携強化	・・・P 10
0 7 体験活動推進に向けた啓発活動	
⑦「体験活動ミーティング～海フェス～」	・・・P 11
⑧「体験活動ミーティング～森フェス～」	・・・P 12
⑨「体験活動ミーティング～テーマ別～」	・・・P 13
⑩「読書活動の充実に向けた～本との出会い広場～」	・・・P 14
0 8 次世代の人材育成に向けた活動	
⑪青少年指導者養成研修	・・・P 15
0 9 事業全体を通しての成果と課題	・・・P 16
1 0 所報「潮風にのせて」	・・・P 17
1 1 事業に御協力いただいた団体	・・・P 18

01 令和5年度大分県地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動について



初めてのアケビ採取

パソコンやスマートフォンによるウェブ会議やSNSの普及が急加速する中で人工知能やロボットにより2030年までに既存業務のうち27%が自動化されると言われています。技術の進化は著しくAIにより仕事が奪われるとの不安の声もあります。新型コロナウイルス感染症の影響を受けたこの3年間。社会全体が未だコロナと向き合いながらの生活が続いています。

大分県では地域ぐるみ、つまり「人のつながり」で郷土の豊かな自然と子どもたちが体験できる場・出会いの場をつくるために国立青少年教育振興機構が進める「体験の風をおこそう」運動に参画し、3年が経過しようとしています。

香々地青少年の家が位置する大分県国東半島を「キッズアドベンチャートレイル」で歩いていると、多くの自然や歴史に触れることができます。そして、初めて会った子どもたちがはにかみながら言葉を交わすほほえましき、現地ガイドが背丈に合わせ竹を切り杖として手渡しする姿など、人と人との「つながり」や「あたたかさ」を感じる瞬間があります。そんなとき、ふるさと大分の豊かな自然や歴史、文化に触れ、その良さに気づき、誇りに思う、そして地域を担うたくましい大人に育ててほしいと私たちは願います。

そこで、令和5年度は昨年度の取組を踏まえ、「未就学児から低学年を対象とした体験活動プログラム」と「宇宙教育推進に向けた体験活動」の2つを加え事業を展開しました。

02 令和5年度大分県「体験の風をおこそう」実行委員会について

事業の開始にあたって、多様な団体の代表者による実行委員会を組織し、新たな取組の可能性、団体間のネットワークづくり、広報活動の視点などについて協議しました。

取組3年目の今年は、未就学児から低学年対象の体験活動プログラムの実施にあたり幼児教育・教育美術の専門の方を委員に加え、連携の拡大を図りました。また半数以上の女性委員の加入により幅広い視点での事業充実・実施の協議を行いました。

【委員】（敬称略・五十音順）

- 石川 優生（有限会社 石川建設 専務取締役）
- 柏木 淳子（大分県教育庁社会教育課 社会教育主事）
- 須股 恵美子（大分県立香々地青少年の家 所長）
- 高見 大介（NBU 日本文理大学人間力育成センター長）
- 谷 知英（森のようちえん「星のたね」 主宰）
- 福田 聡子（くにさき半島七郷ネイチャー 隊長）
- 藤井 康子（大分大学 教育学部 准教授 博士）
- 山田 弘樹（大分県 PTA 連合会 会長）



【開催日】

- 第1回 令和5年6月26日（月） 第2回 令和6年2月9日（金）



Kakaji Report 03

子どものどきどき、わくわくがいっぱい

幼児期の子どもたちが自然の中で、「自分がやりたい」と思ったことをとことんできることを大切にしたいプログラム。

香々地の海・森の中で大冒険の始まりだ。
レッツスタート！レッツチャレンジ！



もりのアドベンチャーロード



バナナボートでゆったり遊覧



海で浮く活動に挑戦



プラネタリウム館屋上で夕日観賞



SDG's 海の清掃活動



—指導者から—

- アドベンチャーロードは、自然の中に子どもが入る“先生とちょっとはなれてみる”というところがすごくよかった。安全に活動ができるように環境が整っていてよかった。
- フィールドビンゴのように、五感を使ってビンゴをつくるゲームは、わかりやすくよかった。子どもが気づいて、伝え合う姿もたくさん見ることができました。
- 海に浮く活動を初めての体験しましたが、子どもたちが楽しく参加していました。その後、自分で挑戦してみる姿もありました。
- 初めて観るプラネタリウム。入った瞬間に子どもたちは大喜びでした。

03 子どもの自然体験スタートアップのための体験活動

対象：未就学児～低学年

- 第1回 令和5年6月9日 キラリいろ幼稚園 14名
- 第2回 令和5年7月19日～20日 浄願寺こども園 26名
- 第3回 令和5年7月20日～21日 大橋保育園 36名



Kakaji Report 04

夏の遊びは、香々地で決まり

香々地の夏は、マリンスポーツで決まり！マリンスクールでは、SUP（スタンドアップパドルボード）とウインドサーフィンの体験教室を開催しました。今年もプロウインドサーファーの穴見知典氏と穴見賢太氏を招いて楽しくウインドサーフィンを体験しました。プロの適格な指導ややさしい励ましの言葉により、全員がたって風を受けて進むことができました。青い空と海にも応援してもらったので、SUPでもウインドサーフィンでも最後はみんなの笑顔が見られました。



—参加者の感想—

- ウインドサーフィンは、初めは難しくて乗れませんでした。穴見プロに教えてもらって乗れたときとってもうれしかったです。
- ウインドサーフィンが風を受けてどんどん進んだとき、とても感動しました。
- 一度やってみたかったSUPを体験できてよかったです。とても楽しく、また参加したいです。
- 家族でのSUPはとても楽しかったです。子どももとても喜んでいました。SUPからみる水平線はとても綺麗で感動しました。親子共々貴重な体験となりました。



04 郷土の環境を活かした体験活動

①いそ観察会、マリンスクール

対象：子ども及びその保護者

- いそ観察会 令和5年6月25日 参加者103名
- マリンスクール 第1回 令和5年7月23日
 - ・ウインドサーフィン教室 参加者11名
 - ・SUP体験 参加者46名
- 第2回 令和5年8月5日
 - ・ウインドサーフィン教室 参加者4名
- 協力 株式会社カレワークス



Kakaji Report 04

くじゅうの雄大な山々の中で登山テント泊

坊ガツルキャンプ場は、徒歩でしか訪れることができないキャンプ場です。子どもたちはキャンプ道具をザックに詰め、坊ガツルまでの登山とテント泊に挑戦しました。くじゅう連山に囲まれ、大自然を満喫することができました。



荷造りして登山準備



キャンプ飯で晩御飯

—参加者の感想—

- 普段なかなかできない友達との登山ができてとても楽しかったです。
- 自分の荷物を持って登山できました。少し成長できた気がしました。
- 坊ガツルで入った温泉はとっても気持ちよかったです。

〈行程〉

1日目 長者原 → 指山自然観察路 → 雨ヶ池 → 坊ガツル
2日目 坊ガツル → 北千里ヶ浜 → スガモリ峠 → 長者原



険しい山道を踏破



北千里ヶ浜でドローン空中撮影



絶景の眺めで気分爽快



坊ガツルでのテント泊

04 郷土の環境を活かした体験活動 ②坊ガツルキャンプ

対象：小学5年生～中学3年生

- 令和5年9月23日～24日 参加児童 4名
- 協力 くじゅうネイチャーガイドクラブ

総歩行距離	約10km
標高差	約500m(総標高差 約750m)
1人あたりの荷物	約7kg



Kakaji Report 04

国東半島の歴史や文化を学ぶ

キッズアドベンチャートレイルでは、日本の原風景が色濃く残る神仏習合発祥の地である国東半島の峯道を歩きます。「吉弘楽」で有名な楽庭神社や旧千燈寺の険しい道などを巡り、文化や歴史、自然を学び感じることができました。



吉弘城跡



楽庭神社（吉弘楽）

—参加者の感想—

- 歩けるだろうと思っていたけど、思ったより大変でした。最後まで歩いて、自信につながった。
- 国東の文化や自然、吉弘城の話など聞いて勉強になった。
- みんなで景色のよいところで御飯を食べて楽しかった。
- 険しい山やコースでクタクタになった。でも最後まで頑張れてよかった。
- たくさんの神社やお寺にお参りできた。

〈行程〉

10月15日 千燈寺前 → 旧千燈寺 → 五輪塔 → 五辻不動 → 千燈公民館
12月15日 報恩寺 → 楽庭神社 → 吉弘城跡 → 西光寺 → 報恩寺

—保護者から—

- ガイドさんから鳥や草花のこと、歴史について話が聞いて勉強になりました。
- 子どもが最後まで友だちと楽しそうに歩いていて成長を感じました。



旧千燈寺 仁王像



五辻不動

04 郷土の環境を活かした体験活動 ③キッズアドベンチャートレイル

対象：小学4年生～中学3年生

- 第1回 令和5年10月15日 旧千燈寺の五輪塔の歴史を体感しよう
・参加児童3名（保護者3名）
- 第2回 令和5年12月10日 国東の世界遺産を駆け巡ろう
・参加児童7名（保護者7名）
- 協力 国東半島峯道トレイルクラブ 国東支部



Kakaji Report 04

新たな景色を望む 勇者たちの挑戦

豊かな自然環境を誇る国東半島。登山を伴う移動型キャンプを通して、身の回りの自然や森林環境への興味・関心を高め、豊かな情操を育むとともに、困難を克服し、忍耐力や自律の力の向上につながりました。



国東半島峯道トレイル



天念寺前の川中不動



並石ダム



テント設営



キャンプ地でのたき火



屋山山頂



現地ガイドさんお手製の「竹杖」

—参加者の感想—

- キャンプでテントをたたむのと、約7kgの荷物を持ち、山を登るのをがんばりました。いい景色を見られたのが心に残りました。
- がんばったことは、約15kmもの道のりがあったけれど、全力でできたことです。楽しかったことは、みんなでキャンプをしたり、ご飯をたべたりできたことです。
- 心に残ったことは、みんなで協力しながら、がんばれたことです。
- がんばったことや楽しかったことは、岩の近くを走ったり、竹の杖を使って歩いたりしたことです。
- こんなに山道を歩いたことがなかったから、いい経験になりました。雨だったけれど、山頂からキャンプでテントを張って泊まったところが見られたのでよかったです。また、機会があれば参加したい。

—保護者から—

- 参加させていただき、ありがとうございます。思ったより疲れていないようで驚きました。山登りだけでなく、初めて会う人との共同活動もよい経験になったと思います。
- なかなか、ソロキャンプなどできる機会は貴重なのでとてもありがたかったです。本人にとってとてもよい体験になったと思います。

04 郷土の環境を活かした体験活動 ④キッズロングトレイルキャンプ

対象：小学4年生～中学3年生

勇気を出して踏み出したその一歩。長い道のりへ挑戦が始まった。リュックに収めたテントと寝袋は自分の力で一晩を明かすための勇者のアイテム。山道を越えて、たどり着いた山からの景色は、どこまでもどこまでも続いていくように見えた。

次の日の朝、鏡に映る自分の顔が、なんだか大人の顔になった気がした。

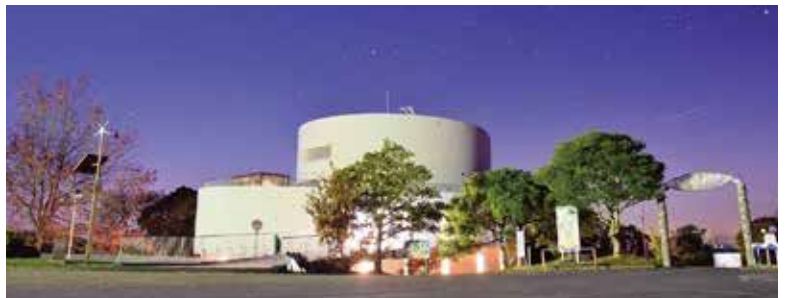
- 令和5年11月11日～12日 参加児童4名
- 協力 国東半島峯道トレイルクラブ 豊後高田支部



Kakaji Report 05

香々地で宇宙を感じる

香々地青少年の家の目の前には広大な大海原が広がり、夜になるとそこは壮大な宇宙を体感できる絶好の星空観察スポットへと変貌します。香々地宇宙学校は、プラネタリウムや実天観察を交えながら宇宙への興味や関心を高める体験型の宇宙学習を行っています。



プラネタリウム

ペルセウス座流星群観察会では、20 数個の流れ星を見つけることができました。見つけるたびに、「あー！」や「おーっ！」と歓声が沸きました。

ふたご座流星群観察会では、あいにくの悪天候にもかかわらず、家族で参加してくれました。星の勉強会の後は、プラネタリウムを使って星の観察会を行いました。

—参加者の感想—

- 宇宙や星に興味がありました、家族で夜でかけられていい思い出になりました。
- 美しい映像と専門家による解説で星座・宇宙について理解を深めることができました。
- 身近な天体（地球 太陽 月）について学ぶことができました。実際の星を見ながらの解説は初めてでしたがとてもわかりやすかったです。



学習会の様子



観察会の様子

05 宇宙教育推進に向けた体験活動

⑤子どもが宇宙科学を体験的に学ぶ「香々地宇宙学校」

- 第1回 令和5年8月12日～13日 対象：小中学生とその保護者
香々地宇宙学校「ペルセウス座流星群観察会」 参加者 58名
- 第2回 令和5年12月15日～16日
香々地宇宙学校「ふたご座流星群観察会」 参加者 22名



Kakaji Report 06

やっぱり自然がいいね

今年もかかち野外活動塾では、児童養護施設で生活する子どもたちが、海や山での自然体験や創作活動、宿泊体験などいろいろな体験活動を満喫し、楽しむ様子が見られました。子どもたちは、みんなで香々地の海で生き物を捕まえたり、野外で夕食作りをしたり、いつもとは違う楽しいひとときを過ごすことができました。

—参加者の感想—

- 海の生き物観察では、カニやウニを捕まえることができて楽しかったです。
- まが玉づくりでは、素敵なまが玉ができてうれしかったです。
- 海で遊んだり、バーベキューをしたりしてとても楽しかったです。また来たいです。



砂浜を楽しむ子どもたち



バーベキューの準備



自由な時間



いその生き物観察

06 体験格差是正のための体験活動 ⑥児童養護施設との連携強化

対象：児童養護施設に入所する
児童生徒及び施設職員

- 令和5年9月30日～10月1日 別府平和園 参加者数 45名
- 令和6年1月27日～28日 中止 (施設の行事や日程調整ができず中止)



県民ぐるみで体験活動を推進する取組として「体験活動ミーティング～海フェス～」を開催しました。当日は天気にも恵まれ、NBU 日本文理大学の学生の協力のもと、多くの参加者とともに、海の様々な体験活動を行うことができました。



NBU 日本文理大学の学生たち



—子どもの感想—

- SUPに乗って、前に進めたことがうれしかった。
- トランポリンで知らない人と楽しく遊べて、友達になれたのがよかった。
- みんなでバナナボートに乗って海の上を走るのが楽しかった。
- いそ観察で、ウミウシを見つけたのがうれしかった。

—保護者の感想—

- 初めて海を体験させられて、とても有意義だった。
- 来年も是非、開催して欲しい。



07 体験活動推進に向けた啓発活動 ⑦体験活動ミーティング～海フェス～

対象：子ども及びその保護者

- 令和5年8月5日（土）
- 参加者 75名（うち児童44名）（延人数180名）
- 実施イベント 海水浴 with 水上トランポリン
SUPで - TheBoooooon - バナナボート いそ観察
- 協力 NBU日本文理大学



県民ぐるみで体験活動を推進する取組として「体験活動ミーティング～森フェス～」を開催しました。当日は、ちょっと経済体験と題し、どんぐりを通貨として使用。参加者は「どんぐり拾い」から始めて、それぞれのブースを回り、森の体験活動を満喫していました。



どんぐり拾い風景



ネイチャークラフト



ロープアスレチック

－子どもの感想－

- ・本棚やネイチャークラフトを作ることができて楽しかった。
- ・ロープだけで木の上に登るのは怖かったけど、木の上は気持ちよかった。
- ・マウンテンバイクで障害物を乗り越えられたのでうれしかった。
- ・スラックラインがとても難しかったが、最後は渡れたのでうれしかった。

－保護者の感想－

- ・どんぐり通貨は楽しかったので、継続してほしい。
- ・森で遊ばせる場所がほとんど無いので、よい体験になりました



ロープを使った木登り体験



スラックライン



MTB 試走

07 体験活動推進に向けた啓発活動 ⑧体験活動ミーティング～森フェス～

対象：子ども及びその保護者

- 令和5年11月19日（日） ●参加者143名（延べ人数912名）
- 実施イベント 森の探検隊 バードウォッチング どんぐりストラップづくり
木工工作 ネイチャークラフト ミニボルダリング スラックライン
ロープを使った木登り体験 MTB試走 ロープアスレチック
青空絵本図書館 たき火で焼マッシュマロ 椎茸試食
- 協力 NBU日本文理大学 杵築森の遊び隊 豊後岬村椎茸園
大分県社会教育課 九重青少年の家



香々地青少年の家では、県内家族を対象として、定期的に施設お泊まり会を開催しています。宿泊するだけでなく、海や森の自然体験、月の観察等の体験を提供することで、学びをプラスした宿泊体験になるように工夫し、家庭の教育力向上支援に取り組んでいます。



バンガローの夜景

—参加者の感想—

- 家族旅行とはひと味違い、体験活動に家族全員で参加できるところがとてもよかった。有意義な時間が過ごせました。
- 一人のSUPもよいが、みんなで楽しむのもよいと感じた。
- バンガローが快適で、来年も来たいと思いました。



海に沈む夕日



夕暮れ時の SUP 体験



お月見お泊まり会



月を眺めながら家族団らん



07 体験活動推進に向けた啓発活動 ⑨体験活動ミーティング～テーマ別～

対象：子ども及びその保護者

- 令和5年7月29日（土）～30日（日） 夕暮れSUPお泊まり会 参加者60名
(SUP等マリンスポーツ体験活動)
- 令和5年10月7日（土）～8日（日） 秋のバンガローお泊まり会 参加者15名
(いそ観察等の海の自然体験活動)
- 令和6年1月27日（土）～28日（日） お月見お泊まり会 参加者26名
(お月見と星空観察体験)



香々地青少年の家を訪れる子どもとその保護者に「絵本図書館」を開放しています。今年も親子で本に親しむ憩いの場として多くの方々に利用していただきました。

また、豊後高田市にある地域子育て支援拠点「花っこルーム」と連携し、「幼児と本の出会い広場の巡回展」を実施し、子どもの頃から本に親しむ機会を充実させる取り組みを行っています。



青空絵本図書館

おすすめ本展示

おもしろい絵本を
たくさん読めるよ!

2024 Winter

幼児と
本の出会い広場
巡回展

1月6日～1月31日

香々地青少年の家 会場

エアコン冷暖の備えある図書室

■利用時間：9:00～17:00
■展示冊数：57冊 巨大絵本展示中
■TEL：0978-54-2096

**電子書籍
閲覧可能**

花っこルーム香々地 会場

■利用時間：10:00～16:00 月・休日はお休み
■展示冊数：57冊
■TEL：0978-25-4631

豊後高田市近郊にお住まいの
子育て世代の皆様へ

本は、読む人をいろんな世界へと連れて
いってくれます。
本との出会いに出かけてみませんか？

花っこルーム真玉 会場

■利用時間：10:00～16:00 日曜日・祭日はお休み
■展示冊数：57冊
■TEL：0978-25-4605

電子書籍閲覧サービスについて

大分県教育委員会では「ICT活用教育推進プラン2022」に基づき、教育の情報化を進めています。香々地青少年の家でも昨年Wi-Fi環境が整備され、大分県立図書館の電子書籍（885冊）が、お持ちの端末から閲覧できるようになりました。ご来場時にはぜひこちらもお試しください。

◆主催：大分県「体験の風をおこそう」実行委員会
◆所 管：海と星のミュージアム
大分県立香々地青少年の家
豊後高田市香々地5151
◆連絡先：0978-54-2096

50th
SINCE 1972
50th ANNIVERSARY



絵本図書館



花っこルームの様子

— 来場者の感想 —

- ・外で本を読めて気持ち良かったです。有意義でした。
- ・いろいろな種類の絵本がたくさん設置されていて、子どもが大喜びでした。
- ・屋外での活動後に利用しました。休憩を兼ねてゆっくりと絵本を読むことができました。

07 体験活動推進に向けた啓発活動

⑩読書活動の充実に向けた～本との出会い広場～

- | | | |
|---------------------------|-----------------|-----------------|
| ● 香々地青少年の家会場 | 令和5年7月18日～8月31日 | 対象：子ども及びその保護者 |
| | 令和5年12月27日～1月8日 | 来場者42名 |
| 香々地青少年の家会場 | 令和5年11月19日 | 来場者18名（青空絵本図書館） |
| ● 花っこルーム香々地会場 | 令和6年1月6日～1月31日 | 来場者258名 |
| ● 花っこルーム真玉会場 | 令和6年1月6日～1月31日 | 来場者175名 |
| ※花っこルーム来場者は事業実績に含めず | | |
| ● 協力 NPO法人アンジュ・ママン | | |
| 豊後高田市地域子育て支援拠点「花っこルーム香々地」 | 「花っこルーム真玉」 | |

Kakaji Report 08

若い力を未来につなぐ

ボランティア実地研修は、体験活動プログラムのねらいやその手法の習得、リスク管理等の方法を理解することを通して、子どもたちの体験活動プログラムの開発、企画実践力の向上を図るとともに、実際のボランティア活動やイベントに参加して実践力を身につける研修です。



講義・演習



グループワークの様子

—参加者の感想—

- リスクマネジメント研修を受けて、実際に危険なことを書き出してみると、考えていた以上に多くて驚いた。事故やけがないように、しっかり事前準備をしたい。
- グループワークを通して、子どもたちと接する時や計画するときなど、危険なことを未然に防ぐために、何をしなければならないかを考えるよい機会になった。



子どものキャンプ体験に向けての事前研修



事前の製作活動



子どもたちと関わる楽しさや難しさを経験し自分の成長にもつなげることができた。次回のイベントにも是非参加したい。

08 次世代の人材育成に向けた活動 ① 青少年指導者養成研修

対象：子どもの体験活動指導者をめざす大学生

● ボランティアリーダー研修

第1回	令和5年8月16日～20日	参加者	6名	サマーキャンプ
第2回	令和5年10月28日～29日	参加者	5名	オータムキャンプ
第3回	令和6年2月8日	参加者	10名	青少年指導者養成研修会

● 実地研修（ボランティアスタッフとしてイベント参加）

第1回	令和5年8月5日	参加者	11名	海フェス
第2回	令和5年11月19日	参加者	7名	森フェス
第3回	令和5年11月25日	参加者	13名	育樹祭

● 協力 NBU日本文理大学

09 事業全体を通しての成果と課題



かかちキャラクター
そらちゃん

【成果】

○参加者数 1,698人（海フェス・森フェスの延人数を含）

- 10団体以上の協力を経て、主催事業を実施し、目標の1,000名を大きく上回ることができた。
- 地元国東半島の峯道トレイルコースやくじゅう連山を歩くことで、大分県の多様な自然の魅力と体験活動の価値を啓発することができた。
- 様々な団体と連携することで、アクティビティの充実を図ることができた。
- 国東半島トレイルやロングトレイルキャンプをしながら、地域には隠れた魅力があることを再発見できた。

（参加者より）

- 歩けるだろうと思っていたけど、思ったより大変でした。最後まで歩いて、自信につながった。

【課題】

- 「体験すること」だけで終わらずに、「体験を通じて学ぶこと」をねらいにしたプログラムの編制をさらに充実させ、子どもたくましく生きる力の育成を図る。
- 新規での参加者が来所できるように、活動の充実、チラシやSNSを発信して広報の充実を図る。
- 県内各地に活動が広がるように、活動場所・連携対象を充実させたい。



かかちキャラクター
うみちゃん

大分県立
香々地青少年の家

香々地 青少年の家



1 1 事業にご協力いただいた団体

 <p>KNGCくじゅう ネイチャーガイドクラブ</p>	 <p>日本文理大学 人間力育成センター</p>	 <p>NPO法人アンジュ・ママン</p>
 <p>有限会社福田林業 きつき森の遊び隊</p>	 <p>マリンショップB u z z 株式会社カレラワークス</p>	 <p>国東半島峯道 ロングトレイルクラブ</p>
 <p>豊後岬村椎茸園</p>	<p>大分県北部地区森林・ 林業活性化協議会</p>	<p>たくさんの企業・団体の 皆様にご協力いただきました。 ありがとうございました。</p>

事業報告

体験の風をおこそう

独立行政法人国立青少年教育振興機構委託事業

大分県地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業



おかげさまで50年 香々地青少年の家

K. COMPANY
Sea & Star Museum



発行 令和6年2月

監修 大分県「体験の風をおこそう」実行委員会
大分県立香々地青少年の家

〒872-1202

大分県豊後高田市香々地 5151 番地

TEL : 0978-54-2096

FAX : 0978-54-2152

E-mail : a31514@pref.oita.lg.jp